

外国人ふれあい子育てサロン「お母さん、ありがとう」イベント

外国人の親子が交流を深めながら、母親への日ごろの感謝の気持ちを伝える「お母さん ありがとう」のイベントを、5月11日に小山市中央公民館の調理室にて行いました。今回は、5か国21名の外国人の親子が参加しました。子ども達は、親子の愛情を綴った絵本「大好き ギュ」を使った絵本の読み聞かせを聞いた後、おにぎりとケーキ作りに挑戦しました。最後にプレゼントと共に感謝の気持ちをメッセージカードに添えて、お母さんたちに手渡しました。事業を通して、親子の笑顔を見ることができました。また、テレビ局にも報道していただき、サロンの事業について多くの方に周知することができました。



参加者の皆さんです、お疲れさまでした。



協会の外国語講座がきっかけで発足したサークルが活動しています。お気軽にお問い合わせください。

サークル	曜日・時間	会 場	連 絡 先	会 費
中国語学習会	月 2 回 木曜日 13:00～14:30	小山市まちなか交流センター 研修室	090-7244-6451 井上	月 3,000円
初級英会話サークルハロー	第 1, 3 土曜日 13:30～15:00	小山市まちなか交流センター 研修室	0285-25-2621 深町	月 2,000円
フランス語サークル (休止中)	第 1, 3 水曜日 18:00～19:00	小山市まちなか交流センター 研修室	090-6181-8204 田中	月 2,000円
サークル・スペイン語	土・日曜日 10:00～12:00	小山市まちなか交流センター 研修室・他	090-8300-8421 合田	無料
イタリア語サークル	第 2, 4 火曜日 10:00～11:30	小山市まちなか交流センター 研修室	090-6004-8596 望月	月 2,000円
フライデーイングリッシュ	金曜日(不定期) 16:30～	小山市まちなか交流センター 研修室	090-3698-3071 秋野	月 2,000円

入会は随時受付中！ スタッフ募集中！(ボランティアでイベントの企画/実施の協力をしてくださる方)

年会費 ●個人会員: 2,000円 ●家族会員: 3,000円 ●学生及び外国人会員: 1,000円
(4/1～3/31) ●登録団体会員: 3,000円 ●賛助団体会員: 10,000円／ 1口

Membership fee structure

★Students or foreign national members...1,000 yen / year

★Regular member...2,000 yen / year ★Family membership ...3,000 yen / year

小 山 市 国 際 交 流 協 会

事務所: 〒323-0023 小山市中央町2-2-21 小山市総合福祉センター1階

受付時間: 9:00～17:00(土日祝日を除く)

電話/FAX: (0285) 23 - 1042

Mail: oyama6iea@tvoyama.ne.jp

協会NEWSがHPでも
見られます。



公式 Facebook



URL: <https://oyamaiea.com>



Oyama International Exchange Association

小山市国際交流協会

発行: 小山市国際交流協会

編集: 広報部会

News

No.82

2024.7



30th Anniversary !!

「できることから始めよう！草の根レベルの国際交流」

小山市国際交流協会は、今年で30周年を迎えます。

令和6(2024)年度小山市国際交流協会役員会・定期総会

4月24日(水)に令和6年度小山市国際交流協会役員会を、5月29日(水)に令和6年度小山市国際交流協会定期総会を開催しました。

今回の役員会・定期総会においては、前年度の事業報告や決算報告、本年度の事業計画や予算案に加え、要領や規程の一部改正及び新設、小山市国際交流協会規約の一部改正についても審議され、賛成多数により承認されました。

会員の皆様には、定期総会の議決結果を郵送もしくはメールにてお知らせしておりますので、ご確認ください。

当協会では、今後も国際交流や多文化共生の推進のため、小山市とも連携しながら様々な取り組みを行っていきます。会員の皆様も一緒に事業を創り上げていきましょう！

【定期総会議事】

議案第1号 令和5年度事業報告・決算報告について

議案第2号 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について

議案第3号 外国人ふれあい子育てサロン事業について

議案第4号 役員の改選(案)について

議案第5号 規約の一部改正(案)について

報告事項 要領等の一部改正及び新設について

お忙しい中ご出席いただきました役員及び会員の皆様、ありがとうございました。

2024年台湾東部沖地震、募金活動

4月3日午前8時58分ごろ(現地時間)、台湾で地震が発生しました。震源地は台湾東部の花蓮県沖、地震の規模はマグニチュード7.2と推定されています。花蓮県では観光地「太魯閣(タロコ)国立公園」を含め大きな被害が発生しました。また復旧中の4月23日、震度5弱の地震が2回発生し、被害が増大しました。



小山市国際交流協会では4月30日と5月2日の2日間、小山駅構内“サクラミチ”にて“2024年台湾東部沖地震災害支援募金”活動を行いました。その結果、4月30日には12,082円、5月1日には9,559円、合計21,641円のご協力をいただきました。お預かりしました募金は、日本赤十字社の「2024年台湾東部沖地震救援金」に寄付いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

日本文化茶道体験

3月3日(日)、とてもよく晴れた天気の中、多文化共生部会主催でお茶会が開かれました。日本文化に興味のある女性たちが集まり、同市表千家流松本先生に講師になっていただき、本格的なお茶の作法を学びました。みなさんとてもリラックスした表情で始まりました。

当日はおひなさまの祝日ということもあり、掛け軸に込められた思いを熱心に聞きながら、可愛いお菓子を「食べるのがもったいないです。」と言いながらほとんどの方がしっかり食べてたのがとても印象的でした。

茶碗の絵の向きや、ちゃせんの使い方などとても熱心に聞いていて、お抹茶の飲み方も見よう見まねながらとても礼儀正しく飲んでいました。よほどおいしかったのか、3回ほどお代わりをしている方もいました。今回来てくれた人の中には、お茶の体験ははじめてという方や、2回目という方もいました。日本の文化は楽しみながらも、どこか姿勢をピンとさせたり、静かな中に生まれる音に耳を済ませたり、非日常が体験できる場所だと、私もこの茶道を皆さんと一緒に体験して感じました。国際交流を通じてこの素晴らしい体験を皆さんにも味わって欲しいなと、思っています。次回も日本の良き文化を学べる場になるよう企画したいです。ぜひ楽しみにしてください。



参加者の皆さん



畳の部屋で日本文化を体験



“可愛いお菓子”

着物のリメイク

3月31日(日)、小山市文化センターのギャラリーでアフガニスタンの女性たちによる「着物リメイク講座」の作品が展示されました。着物地ではポケットティッシュ入れやスカーフなど、帯地では巾着型のバッグやトートバッグ、ナップサックなど、素晴らしい作品が展示されました。最初、何をどうするのかわからなかった様子だった講座の参加者たちも、回を重ねるごとに理解が増し、積極的に取り組むようになりました。全10回の講座の最後の展示会で、自分たちの作った作品が来場者の目を引き付けているさまを見て嬉しそうでした。



ギャラリー来場者からの感想文

細かいところまで綺麗に裁縫されていて、裁縫技術の高さに感動した。手先の器用さに感心した。趣味の域を超え、手仕事として広めることが出来たら素晴らしいと感じた。 山崎美智子さん

模様の出し方が可愛らしく素敵だった。自身も普段「畳縁」を使ったリメイク商品を作っているため、展示品には関心しきりだった。ミシンを使うのが初めてとは思えない出来に驚いた。 平塚恵子・田中恵子さん

着物の柄を活かしつつ、元々その商品であったかのようなデザイン性の高さに感動した。ピンクの花びらもグラデーションが生かされていて綺麗だった。同じ生地を使っているのに違うデザインのバッグが出来ていて、その種類の多さにも驚いた。 石橋高校生7名

スラブ舞踊

5月19日(日)、「ふれあい健康センター」でスラブ舞踊が披露されました。健康センターには、入浴施設や通所施設があり、日中は多くの利用者がカラオケを楽しんでいるようです。当日は、12:00～13:00の休憩時間に市内でスラブ舞踊を練習している3家族の親子が舞踊を披露してくれました。民族衣装に身を包むと皆さん可愛い乙女としか思えないほど素敵で軽やかなステップを披露してくれ、利用者の皆さんも踊りに見とれていました。軽快な音楽とフォークダンスのような踊りに、誰もが仲間に入って踊りたくなるような雰囲気楽しいひと時を過ごしました。



民族衣装に包まれ記念撮影